

# 地域防災連続セミナー

～しなやかなまち福知山を目指して～

参加  
無料



第7回のセミナーでは、作家・画家として災害に向き合ってきた瀬尾夏美氏とともに、災害を表現し、記録することの意味について、令和元年の台風で新たに生まれた宮城県丸森町の人形劇の例を通して考えます。災害を「記録すること」一見つめ、描き、語ることーが持つ意味を考えてみませんか。

第7回

## 令和元年台風から生まれた人形劇 「やまのおおじやくぬけ」



日 時

令和8年2月6日(金)18時～19時

場 所

市民交流プラザふくちやま 4-1(4階)

定 員

20名

講師 : **瀬尾 夏美氏**



アーティスト、作家。土地の人びとの言葉と風景の記録を考えながら、絵や文章をつくっている。東日本大震災のボランティアを契機に、映像作家の小森はるかとユニット活動を開始し、岩手県陸前高田市に拠点を移す。現地での対話の場づくりや作品制作を経て、土地との協働を通じた記録活動をする一般社団法人NOOKを立ち上げる。現在は江東区でstudio04を運営しながら、「語れなさ」をテーマに旅をし、物語を書いている。著書に『あわいゆくころ——陸前高田、震災後を生きる』(晶文社)、『二重のまち／交代地のうた』(書肆侃侃房)、『声の地層——災禍と痛みを語ること』(生きのびるブックス)等。



第8回のセミナーでは、複数回の被災が地域と人に与える影響を見つめ、長期的に生じる課題について理を深めます。災害が頻発化する日本社会において、複数回の被災を経験することが住民や地域にとってどのような意味を持つのか一緒に考えてみませんか。

第8回

## 終わりの見えない災害、多重被災の実像

日 時

令和8年2月27日(金)18時～19時

場 所

福知山市治水記念館 (福知山市字下柳39番地)

※治水記念館には専用の駐車場がございません。

お車でお越しの際は、近くの広小路パーキングをご利用ください。

定 員

20名

講師 : **小林 秀行氏**



1985年神奈川県生まれ。明治大学情報コミュニケーション学部専任准教授。2017年4月東京大学大学院学際情報学府博士課程修了(博士・学際情報学)。2016年4月明治大学情報コミュニケーション学部専任講師、2021年4月より現職。専門は災害社会学・災害情報学。おもに社会科学の領域から、「避難」「復興」「記憶と継承」などを対象に災害と社会の関係性を捉える研究を行っている。主著に『初動期大規模災害復興の実証的研究』(東信堂)。

右記QRコードより申込フォーム  
にお申込みください。

締切 : 令和8年1月30日(金)



概要 : <https://www.fukuchiyama.ac.jp/institutions/bosai/>

問合せ : 地域防災研究センター Tel 0773-24-7100

 福知山公立大学

※当日参加も可能です。直接会場へお越しください。

※手話通訳者、要約筆記者(難聴者だけでなく、高齢者、聽こえにくい人に内容を文字で伝える通訳)の派遣を希望される方は、2週間前までに上記QRコード内で申込みいただくか、地域防災研究センターまで直接ご連絡ください。

突然の自然災害や災害に対する準備と知識は、私たちの生活や地域の安全を守るために欠かせません。当セミナーでは、各テーマごとに講師に専門家の先生をお招きし、幅広い視点からのアドバイスや情報を提供していただきます。ご家族やご友人と一緒に、地域の安全を共に考える機会として、ぜひご参加ください！

第9回

# 能登半島地震支援活動報告会

令和8年

# 3月22日(日)

13:00~16:00(市民交流スペース)

地域防災研究センター・大門研究室  
七福ふっこ隊(大学サークル団体)

～福知山からの支援活動 2年を振り返る～



能登半島地震学生ボランティア活動写真展同時開催(3月19日~22日)

## 2025年度過去のセミナー一覧

	タイトル	講 師
第1回	災害時のリーダーシップについて ～台風23号から20年～	中貝 宗治 氏 (前豊岡市長・福知山公立大学客員教授)
第2回	台湾における官民連携の災害対応 ～2024年花蓮地震を事例に～	李勇昕 氏 (立正大学人文科学研究所・研究員)
第3回	発災時における地域コミュニティの重要性 ～能登半島地震における避難所運営と 復興について～	谷一浩平氏 (NOTORN 代表 七尾市中島町中島小学校避難所運営リーダー)
第4回	KOBEから世界へ ～支え合い・学び合いの現場から～	吉椿 雅道 氏 (CODE 海外災害援助市民センター ・事務局長)
第5回	東日本大震災から15年をふりかえる	李永俊氏 (弘前大学人文社会科学部・教授)
第6回	草の根の震災記録は何を駆動させるのか ～阪神・淡路大震災の体験募集事業 「30年目の手記」から考える～	高森順子氏 (情報科学芸術大学院大学 産業文化研究センター研究員)



過去セミナーの  
アーカイブ動画配信中!!

地域防災研究センター セミナーーアーカイブ



過去セミナーのアーカイブ動画を順次配信していく予定です。是非ご視聴ください！

※見逃し配信を行わない講演もございます。予めご了承くださいませ。